

CO₂を吸収する取り組みも開始！！



インドネシアのエコシリンプ養殖池に
マングローブを植えました

みんなで考えよう！わたしたちの未来
くみどりの地球をみどりのままです

2025年2月13日～19日、インドネシアのスラウエシ島、ジャワ島にあるエコシリンプの養殖池2カ所に、初めて組合員が訪問し、マングローブの苗木を植えました。

近年、エコシリンプの養殖池では水温の上昇、海岸浸食、高潮など、環境の変化があり、深刻な被害を受けているそうです。急速に進む「気候変動」の影響を実際に見て、生産者のみなさんの話を聞くことで実感しました。

エコシリンプの養殖池にマングローブを植えることで、二酸化炭素を吸収して固定化することができ、さらに、エコシリンプのエサとなるプランクトンが増えて、水草が育ちます。水中の酸素が増えて、エコシリンプが育つためにも良い環境となります。また、根を張ることで浸食を防ぐことができます。マングローブの葉が茂ることで木陰ができ、水温の上昇を防ぐ効果もあるのだそうです。

マングローブのとても大きな自然の力を知り、大きく根を張り、成長することを強く願いながら、みんなで大切にマングローブを植えました。

私たちの生命（いのち）は「地球温暖化」による「気候変動」に脅かされています。今回のエコシリンプ養殖池でのマングローブ植林を通して、地球の生命（いのち）を守るために、私たちができる、ありとあらゆるできること、考えられることに取り組みでいこうと改めて強く思いました。

これからも「2027カーボンニュートラル」の取り組みを力強くすすめていきますよー！

【代表理事】 日高 容子

第7号

- ・インドネシアのエコシリンプ養殖池にマングローブを植えました
- ・笑顔つながる こだわりマルシェ in 都城
- ・原発&CO₂フリーのグリーンコープでんき
- ・ペンギンBOX導入によるドライアイス削減への挑戦！！
- ・宮崎県北デポ EV車導入へ

笑顔つながる こだわりマルシェ in 都城

ホームページ



チェックしてね！

Instagram



@GREENCOOP_MIAZAKI

フォローしてね！



都城支部移転のお披露目を兼ねて、2025年3月15日に「笑顔つながるこだわりマルシェ」を開催しました。27社のメーカー協力のもと各メーカーそれぞれにこだわりの商品をお祭り特別価格で販売くださいました。グリーンコープのメーカーはカーボンニュートラルと一緒に取り組むべく、商品の包材を環境配慮の素材に切り替えているところです。

私たち理事会からはカーボンニュートラルコーナーを設け、子どもも大人も参加して、グリーンコープの取り組みを知っていただきました。長年取り組んでいる4Rもお伝えしました。他にもファイバーサイクル商品の販売やEV車の試乗、離乳食や米粉のたこ焼きの試食など行いました。参加者にはカーボンニュートラルクイズに取り組みでいただき、グリーンコープの取り組みを意識してもらえ、マルシェとなりました。

雨風が強くて寒い中での開催でしたが、たくさんの方の組合員や地域の方が訪れてくださり、足元の悪い中を来場くださり、ありがとうございました。

【副理事長】 松尾 真由子

各ブースの様子は次号へつづくよ！お楽しみに♪



グリーンコープのカーボンニュートラル



グリーンコープでは2027年までに事業で排出する温室効果ガスを実質ゼロにする『2027カーボンニュートラル』に取り組みます。一人ではどうすることもできないと思える地球温暖化による気候危機の問題も、一人ひとりの環境により選択やアクションを足し合わせることで、未来は変えられます。多くの方がグリーンコープを利用し、一人ひとりが無理なくできることを実現し、その輪を広げていくことで『2027カーボンニュートラル』の実現を目指します。

原発&CO₂フリーのグリーンコープでんき

グリーンコープでんきをご存知ですか？
たべもの産地や原材料にこだわるグリーンコープは、電気の発電方法にまでこだわっています。原発を反対する私たちが、原発由来の電気を使いたくない！そんなおもいからグリーンコープでんきはスタートしています。

原発で作られた電気を使わない上に、発電時に二酸化炭素を排出しない水力、地熱、太陽光余剰電力、バイオマスなどで発電した電気を供給しています。毎月の利用明細書には我が家で使っている電気がどのようにに発電された電気なのかが分かるように電源構成が表記されています。

原発フリーの上に二酸化炭素フリーのグリーンコープでんき、料金のシミュレーションもできますので、ぜひ一度お問い合わせください。

【理事長 川口 香代子】

電源構成	発電所名	エネルギー	構成割合	発電所名	エネルギー	構成割合
電源構成	敦賀グリーンパワー	バイオマス	49.7%	メディボリス指宿地熱発電所	地熱	7.4%
	神栖火力発電所	バイオマス	18.8%	卒FIT	太陽光余剰電力	1.8%
	古賀清掃工場	燃料廃棄物	10.8%	杖立温泉熱パイナリー発電所	地熱	1.1%
	三峰川第一・第二発電所	水力	10.1%	馬洗瀬小水力発電所	小水力	0.3%

まずは料金のシミュレーションから！！

かんたんシミュレーション



ゲストとしてサインイン

サインインして「お買得オール電化シミュレーション」を開きます。

アカウント名

パスワード

サインイン

ゲストとしてサインイン



現在お持ちの請求明細(電気使用量のお知らせ)が必要です。



グリーンコープでんき

0120-932-679

TEL 092-482-3880 お問合せ・お申込み 9:00~17:00(平日)



ペンギンBOX導入によるドライアイス削減への挑戦！！

グリーンコープでは、これまで冷凍商品の配送にドライアイスを使用してきましたが、その際に年間約1900トンのCO₂を排出しています。さらに、ドライアイスは石油の精製時に発生するCO₂を原料としているため、国際的に品薄となり、価格も高騰しています。

そこで、2027年のカーボンニュートラルを目指し、ドライアイスの使用量削減に取り組みことになりました。

新しい保冷箱「ペンギンBOX」と新型蓄冷剤「キクプル」。

冷凍商品の配送に適した「ペンギンBOX」を導入しました。このBOXは従来の保冷箱3〜4箱分の冷凍商品を収納できる大容量タイプです。

また、新型蓄冷剤「キクプル(マイナス17度)」を採用。

・マイナス20度で凍結できるため、従来の蓄冷剤(マイナス15度、マイナス25度で凍結)よりも効率的。

・凍結時間が短く、低温を長時間維持できる。

2024年夏にグリーンコープさがで行った実証実験では、ペンギンBOXにキクプルを6枚投入することで、真夏でも夕方まで冷凍状態を維持できることが確認されました。その結果、組合員のご自宅までドライアイスを使用せずに冷凍商品をお届けすることが可能となりました！

みやざきでは6月から導入予定です。

環境に優しく、コスト削減にもつながるこの新しい取り組みに、ぜひご理解とご協力をお願いいたします。

【ワーカースүйい(結) 相馬 卓也】

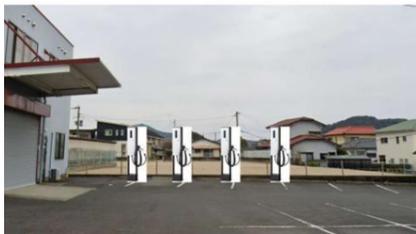


宮崎県北デポ EV車導入へ

2024年5月、日向市原町に事務所を移動しもうすべ1年になります。これまで宮崎支部から出発しており、距離があるため、移動時間・燃料代・高速代と経費を多く使用していました。現デポに移転したことで経費は大きく削減しています。

そして、2026年度 宮崎県北デポにもEV車を導入予定です。導入後、燃料費は電気に変わりますので燃料費も大きく削減できますし、カーボンニュートラルの実現に向けて大きく前進することができます。今後も宮崎県北デポをよろしくお祈りします。

【常務理事 猪股 哲也】



【充電器設置 予定箇所】

つばやき

理事会では、プラセンタ綾15周年記念で、綾肌シリーズとプラセンタ綾のモニターをしています。

商品をいただいてから、鏡の前で丁寧にやさしく、肌ケアしています。モニター前は肌ケアも適当だったので、こんなに時間をかけてケアしたのはいつぶりかしら？とモニターをしてよかった、と思っています。あと半月でモニターは終わりますが、自分を丁寧に扱うことは続けようと思います。

【小林地区委員長 宇田川 真由】

【カーボンニュートラル財源拠出意思確認書提出状況】

「カーボンニュートラル財源拠出意思確認書」の提出はお済ですか？

3月に提出いただいた意思確認書は、**提出率74.4%**となりました！ご協力ありがとうございます！！

未提出の方へは、改めてご案内しますが、ご不明な方は所属の支部へご連絡ください。

	宮崎支部	県北デポ	都城支部	合計
配布枚数	3,888	737	1,760	6,385
提出枚数	2,752	649	1,347	4,748
回収率	70.8%	88.1%	76.5%	74.4%